

## 卒業の認定に関する方針

社会医療法人ペガサス ペガサス大阪南看護学校

下記の審査基準により、卒業認定会議で学校長の確認・決定のうえ認定する。

・規定の科目を履修し、前期・後期の各期末に定められた試験を受け、課題を提出し、卒業に必要な単位を取得していること。

・下記の卒業認定の方針を満たしていること。

- 1) 生活者としての人間を統合された存在として多角的に捉えることができる。
- 2) 人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重した行動をとることができる。
- 3) 人々の多様な価値観を認識して、専門職業人としての共感的態度および倫理観に基づいた看護を実践することができる。
- 4) 看護の対象となる人々の健康状態を判断し、科学的根拠に基づいた看護を実践することができる。
- 5) 保健・医療・福祉チームの一員として多職種と連携・協働を図り、調整的な役割を果たすことができる。
- 6) 地域医療への理解を深め、地域の人々の生活を尊重・支援することができる。
- 7) 自己の資質向上のため、看護に対する探究心・向上心をもち、生涯にわたり主体的に学び続けることができる。